

相良村立相良南小学校



学校だより

校訓：やさしく かしこく たくましく

8月号

令和2年8月31日(月)
発行者 校長 立道一則

児童数：185

PTA会員世帯数：131

8月24日(月)から2学期が始まりました！



例年より短い夏休み(16日間)が終わり、8月24日から2学期が始まりました。

2学期は約4か月間あります。運動会や学習発表会をはじめ、多くの行事も予定されていますので、自分なりに目標を立て、それに向かって失敗を恐れず挑戦して欲しいと思います。

また、心身の健康にも十分気をつけて欲しいと思います。新型コロナウイルス感染症による臨時休業や7月の豪雨災害等もありましたので、心身に何らかの影響があるかもしれません。ご家庭でも目配り、気配りをどうぞよろしくお願いいたします。



分団児童会

夏休みに入る前の8月4日、地区での様子、夏休みの暮らし方、登下校の事などについて分団ごとに話し合いました。

7月下旬から8月上旬にかけては、暑い中、よく頑張って登校していたと思います。

分団児童会の記録を見ると、登校班の課題については、以下のようなことが多く書いてありました。

- ・集合時刻を守ること(早すぎ・遅れる)
- ・登校中、おしゃべりが多く遅れること
- ・並んで登校すること

登校班長を中心にきちんと並んで登校する班も、もちろんあります。横断歩道を渡り終えた後に止まっていた車へきちんとお礼をする班もあります。そのような登校班がたくさん増えるように、私からも終業式や始業式の時に、登下校について以下の2点をお願いしました。

【分団児童会での話し合いの様子】



○登校班ごとにまとまって並んでくること

- ・登校班長、上級生は下級生のペースにあわせて。下級生は、登校班長、上級生の言うことを聞いて。

○あいさつ、お礼のあいさつをすること(バス通学の子は、運転手さんに対して)

交通事故にあわないように、気持ちよく1日をスタートするために、是非とも頑張ってもらいたいと思います。保護者の方には、集合時刻に間に合うように送り出させていただきますようお願いいたします。



スローガン・キャラクター決定！！

スローガンについては、学校教育目標の中にもある「ゆう気・やる気・げん気」の後に続くフレーズを5、6年生に募集しました。全部で39の応募があり、その作品を先生方に見ていただき、候補を3つに絞りました。その中から、4～6年生に選んでもらいました。投票の結果、今年のスローガンは、6年生の中西 智理 君が考えてくれた、

「ゆう気・やる気・げん気、夢をもってがんばる南小！」に決定しました。

全児童にこのスローガンが浸透するよう、機会あるごとに言っていきたいと思います。

また、キャラクターには49の応募があり、それらを先生方に見ていただき、候補を5つに絞りました。全校児童の投票の結果、5年生の佐々木 千紗さんが考えた「ガラミン」に決まりました。くまモン、サガラッパのように親しまれるキャラクターにしていきたいため、いろんな紙面にどんどん登場させたいと思います。



9月の主な行事予定 (今後の状況によっては変更になることもあります。)

- 9月 1日 (火)～15日 (火) : 「くまもと 早ね 早おき いきいきウィーク」
- 9月 2日 (水) : 身体測定
- 9月 4日 (金) : 代表委員会 結団式
- 9月 7日 (月) : 歯みがきウィーク



- 9月21日 (月) : 敬老の日 秋の全国交通安全運動 (～30日)
- 9月22日 (火) : 秋分の日
- 9月24日 (木) : 振替休業日 (9月26日分)
- 9月26日 (土) : 運動会準備 (4～6年・弁当)
- 9月27日 (日) : 運動会
- 9月28日 (月) : 振替休業日 (9月27日分)
- 9月29日 (火) : 運動会片付け 弁当の日



考え・実践したい…感染対策ともしもの時の対応

7月の豪雨災害でのダメージも癒えぬ中、熊本県の新型コロナウイルス感染症リスクレベルは、現在も【レベル4 特別警報】のままで、依然として予断を許さない状況が続いています。学校でも3蜜を避けること、手洗い・うがいの励行、換気、マスク着用等、熱中症に配慮しながらできるだけの方策をとって教育活動を行っているところです。

さて、感染対策はもちろんですが、もしも、子ども達や保護者の方、学校の職員が感染した場合、どのような対応をすればよいのか考えておく必要があると思います。熊本市内ばかりでなく、県内の各市町村でも感染が確認されたと毎日のように報道されています。感染確認された中には、園児、小学生、中学生、高校生もいます。相良村でもいつ感染確認された方が現れてもおかしくない状況だと思っています。

そんな時こそ、「新型コロナウイルス感染症に心で負けない行動」をとることが必要だと考えます。

○憶測によるデマや誤った情報に惑わされない。(正確な情報を得る)

○偏見や差別を許さない。(誹謗中傷、SNS等への悪質な書き込みをしない)

子ども達へも「感染したい人はいない。人が嫌がることを言ったりしたりしません。」と再三伝えているところです。もしも、身近な人が感染確認されたとしたら、温かく見守り、一刻も早く治るようお願い、励ます行動をとりたいたいものです。感染への恐れや不安は誰しもあると思いますが、憶測によるデマや誤った情報が拡散されれば、一人一人の生活に大きな影響があることを認識し、冷静に行動していきましょう！

